

2020年2月26日

近鉄不動産株式会社

あべのハルカス美術館 展覧会 「奇才」、「三沢厚彦」 開催決定！

日本一高いビル「あべのハルカス」の16階の「あべのハルカス美術館」では、日本美術や西洋美術、現代アートなど多彩な展覧会を開催しています。

2020年は2月末より、「国宝東塔大修理落慶記念 薬師寺展」、「安野光雅展」、「ムーミン展 THE ART AND THE STORY」の3本の展覧会を予定しております。（既報のとおり。詳細は別紙参照）上記3本の展覧会に続き、新たに下記展覧会の開催が決定しましたのでお知らせします。

今後もより魅力的な都市型美術館として多くのお客様にお越しいただけるよう運営してまいります。

「奇才 —江戸絵画の冒険者たち—

ここに集いし、江戸時代の奇才絵師！

会 期：2020年9月12日（土）～2020年11月8日（日）

共 催：読売新聞社

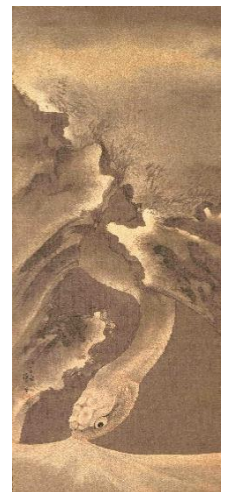
開催趣旨：江戸時代には、従来の常識を打ち破り、斬新で個性的な表現に挑んだ「奇才」と呼ぶべき絵師たちが、全国で活躍していました。昨今注目を集める伊藤若冲、長澤蘆雪、曾我蕭白、歌川国芳ら、過激で強烈な個性を放つ絵師だけでなく、尾形光琳や円山応挙、葛飾北斎など、全国から35人の奇才絵師を集め、その個性溢れる作品を選びすぐり紹介します。



① 葛飾北斎「東町祭屋台天井絵 龍図」
桐板着色 小布施町東町自治会所蔵
(北斎館寄託)



② 鈴木其一「紅葉狩図風」
紙本着色 個人蔵



③ 歌川国芳「水を呑む大蛇図」
絹本墨画淡彩 個人蔵

「三沢厚彦 ANIMALS IN あべのハルカス」 大人気のアニマルズが、いよいよハルカスにやって来る！

会 期：2020年11月21日（土）～2021年1月17日（日）

共 催：読売新聞社、読売テレビ、美術館連絡協議会

開催趣旨：三沢厚彦（1961年京都生まれ）は、日本を代表する現代木彫家のひとりです。2000年から制作を開始した「ANIMALS（アニマルズ）」のシリーズは、さまざまな動物たちを等身大で存在感豊かに表現し、子どもから大人まで幅広い人気を集めてきました。地上80mの高さに位置する都市型美術館ならではの空間で、三沢の生み出すアニマルたちがどのような表情をみせてくれるのか、ぜひご期待ください。



④《Animal 2018-01》三沢厚彦 2018年
撮影：大沼ショージ
©Atsuhiko Misawa, Courtesy of
Nishimura Gallery

～ あべのハルカス美術館 2020年2月～12月 展覧会ラインアップ ～

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
展覧会名	I. 国宝東塔大修理落慶記念 薬師寺展			II. 安野光雅展		III. ムーミン展 THE ART AND THE STORY		奇才 —江戸絵画の冒険者たち—		三沢厚彦 ANIMALS IN あべのハルカス	
会期	2月28日(金) ～ 4月19日(日)			4月29日(水) ～ 6月24日(水)		7月4日(土) ～ 8月30日(日)		9月12日(土) ～ 11月8日(日)		11月21日(土) ～ 2021年1月17日	
日数	50日			54日		55日		55日		56日	

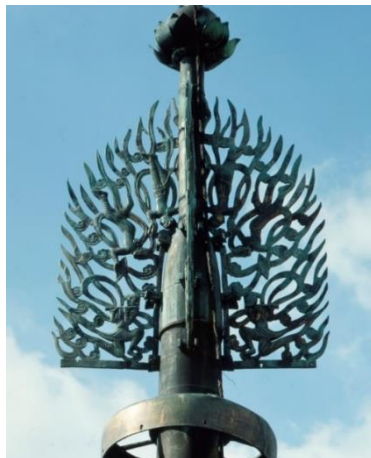
【詳細】

I. 国宝東塔大修理落慶記念 薬師寺展

会 期：2020年2月28日(金)～2020年4月19日(日)

共 催：法相宗大本山薬師寺、読売新聞社、NHK大阪放送局、NHKプラネット近畿

開 催 趣 旨：薬師寺は、西暦680年天武天皇が皇后（後の持統天皇）の病氣平癒を祈願して
 発願されました。その薬師寺に創建当初から唯一現存する東塔の大規模な解体
 修理の落慶を記念する展覧会です。今回の修理の成果を初めて紹介すると共に、
 1300年の長きに渡り東塔の頂を飾っていた水煙や、非公開の国宝、重要文化
 財を多数含む薬師寺の寺宝を一堂に展示します。



国宝東塔の水煙 ©飛鳥園

II. 安野光雅展

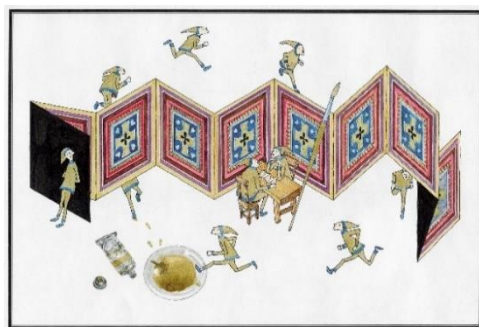
会 期：2020年4月29日(水)～2020年6月24日(水)

共 催：朝日新聞社、関西テレビ放送

開催趣旨：大正15（1926）年、島根県津和野町に生まれた安野光雅は、半世紀以上にわたり画家、絵本作家、装丁家として多彩な活躍を続け、独創的な作品は国内外の高い人気を得ています。本展では、絵本のデビュー作『ふしぎなえ』から、近年の大作『繪本 三國志』まで、やさしく、美しく、ユーモアと不思議にあふれた安野ワールドを紹介します。



『旅の絵本VI デンマーク』2004年
©空想工房



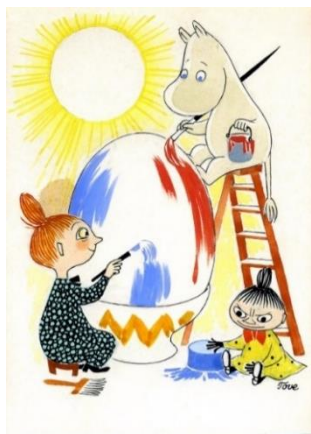
『ふしぎなえ』1968年
©空想工房

III. ムーミン展 THE ART AND THE STORY

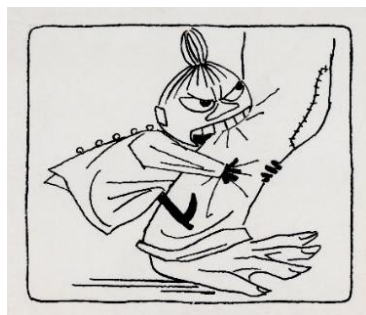
会 期：2020年7月4日（土）～2020年8月30日（日）

共 催：朝日新聞社

開催趣旨：2019年に日本とフィンランドの外交関係樹立100周年を迎え、2020年にはムーミン75周年を迎えます。本展では「ムーミン」の各国版書籍、一般向け小説の原画などの代表作を網羅しムーミンの“決定版”となる展覧会を開催いたします。また、ムーミンの作者のトーベ・ヤンソンがムーミン以前に描いた原画やスケッチなども紹介します。



トーベ・ヤンソン
《イースターカード 原画》
1950年代 グワッシュ、インク・紙
ムーミンキャラクターズ社



トーベ・ヤンソン
《「ムーミン谷の夏まつり」挿絵》
1954年 インク・紙 ムーミン美術館



トーベ・ヤンソン
《「ムーミン谷の彗星」挿絵》
1946年、1968年(改作)インク・紙 ムーミン美術館

【アクセス】

【開館時間】

火～金： 10:00 - 20:00
月土日祝： 10:00 - 18:00
*入館は閉館30分前まで

【休館日】

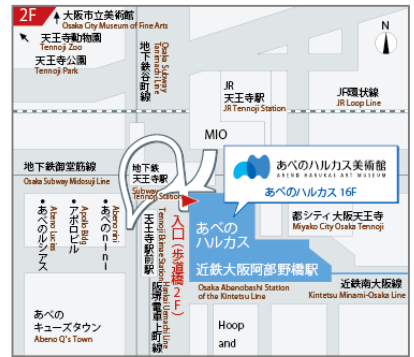
一部の月曜日
展示替え期間(不定期)
*展覧会により休館日は異なります。

【所在地】

〒545-6016
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス16階

【最寄駅】

近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」駅 直上
JR各線「天王寺」駅
地下鉄御堂筋線「天王寺」駅
地下鉄谷町線「天王寺」駅
阪堺上町線「天王寺駅前」駅 よりすぐ



以上